



知



はい……。
あつ、来てくださったんですね。
はい、今いきます。

どっせ……。

ガチヤミ

お尻

お尻

じゃあ、早速、入ってください。



はい、ええ……。
電話でお伝えしたとおり、
前回の妊娠は
していません。

なので、また先生のお力を
お貸しただければと……。

ハア？

……いえ、そんな！
謝らないでください。

ん

びん

んんん

ん

一回で絶対うまくいくなんて、
そんな都合のいいものじゃないって
わかってますから。



……あつ、どうぞ。
入ってください。

ガチャッ

やっぱり……
寝室に入ってもらうのは、
少し恥ずかしいですね……。

……あつ、はい。
今日も……さつきまで
夫としてました。

えっ……どうだったか？
夫との行為が、ですか……？
えっと……まあ、
いつもどおりって感じでしょうか。

ドキ

ドキ

ギョッ

前回の施術から、できるだけ夫との行為でも
身体を発情させるように
意識してはいるんですけど……

やっぱり、あんまり上手くいかなくて……。
それで、今回も先生に頼んでみた感じです。

は……

……えっ？
前回の施術が、嫌じゃなかったか……？

それは……まあ、
恥ずかしいことは色々ありましたけど……

嫌というほどでは。
むしろ、気持ちいいことのほうが
多かったですし……。

ドキッ

あ……

ドキッ

あ……



えっ……？
じゃあ、前回と同じ施術を……？
は、はい。
そうですね……その辺りは、
先生におまかせします。

あっ……鈴。
そうですね。
まずは、催眠を……

んっ！
あっ、ああっ……。

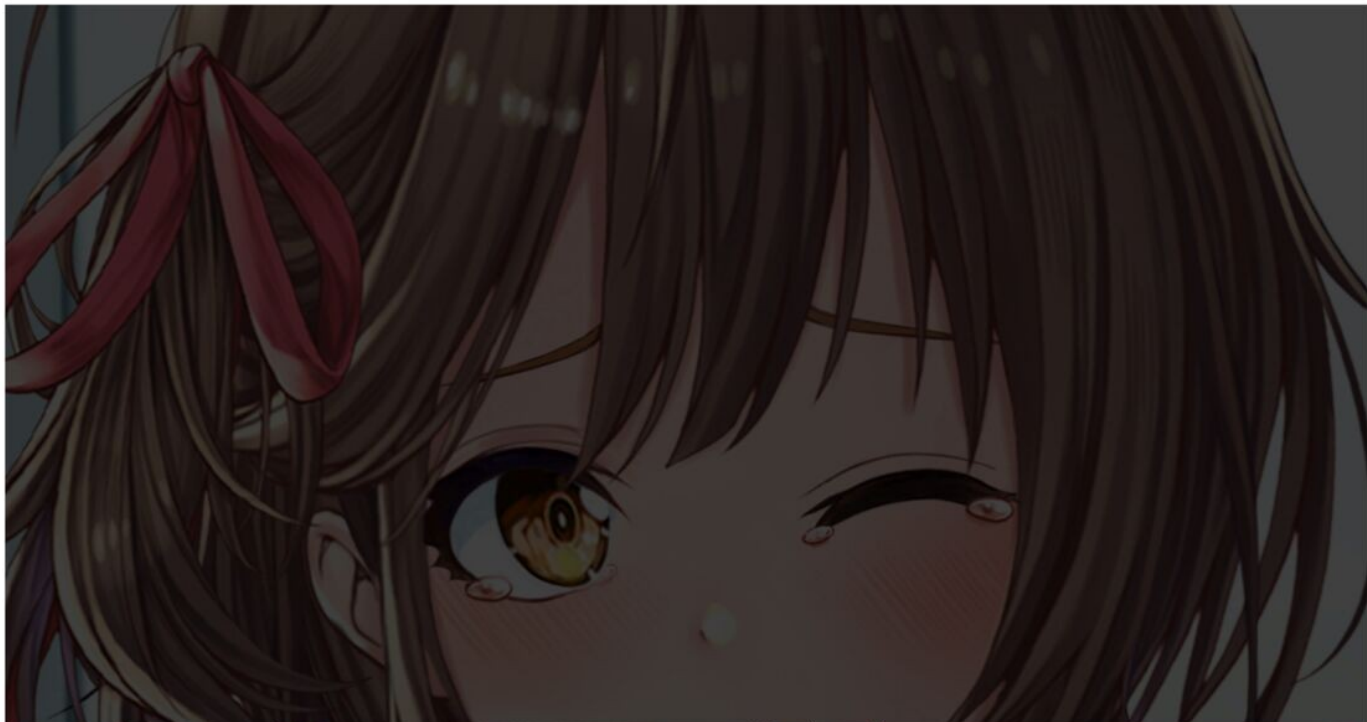
すごい、身体つ、熱く……
やっぱり、それ、すごいですね……。
先生の催眠、すっごく効いてる気がしますっ……。

じゃあ、次は……
エッチなこと、いうんでしたっけ？

クリン

んっ♡

んっ♡

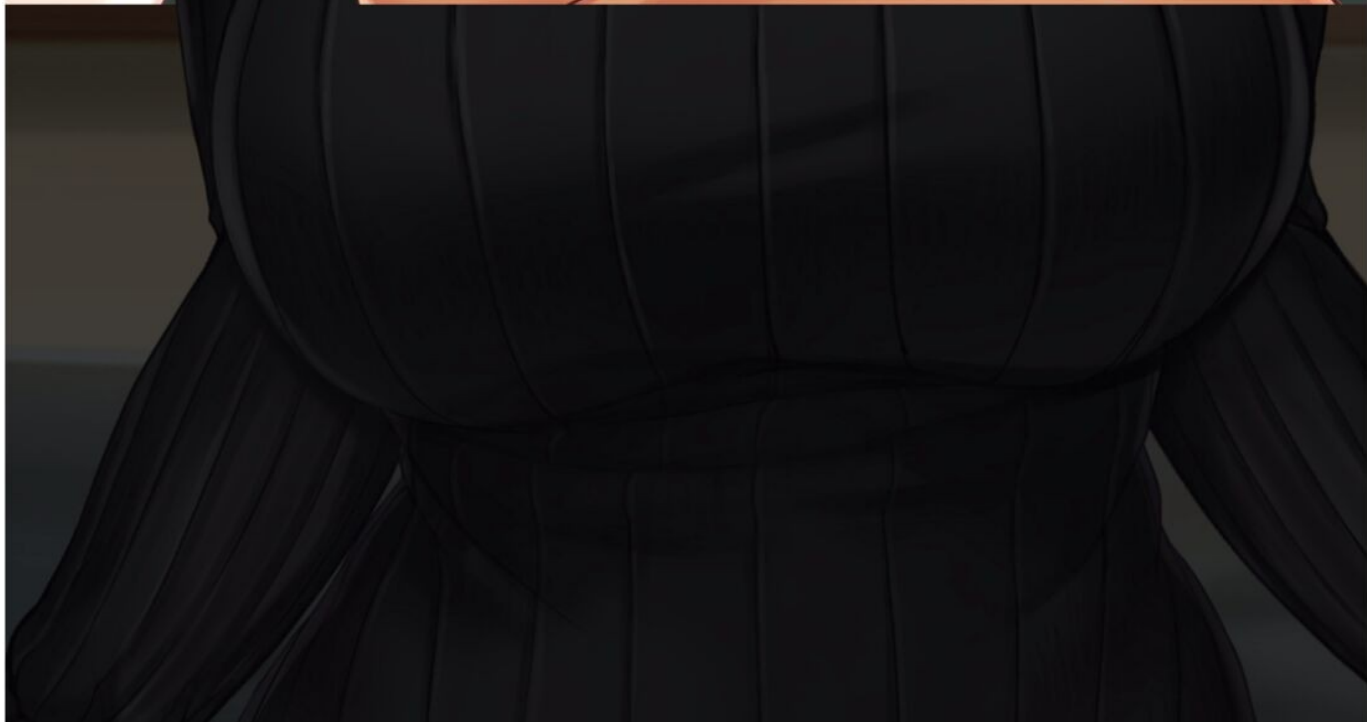


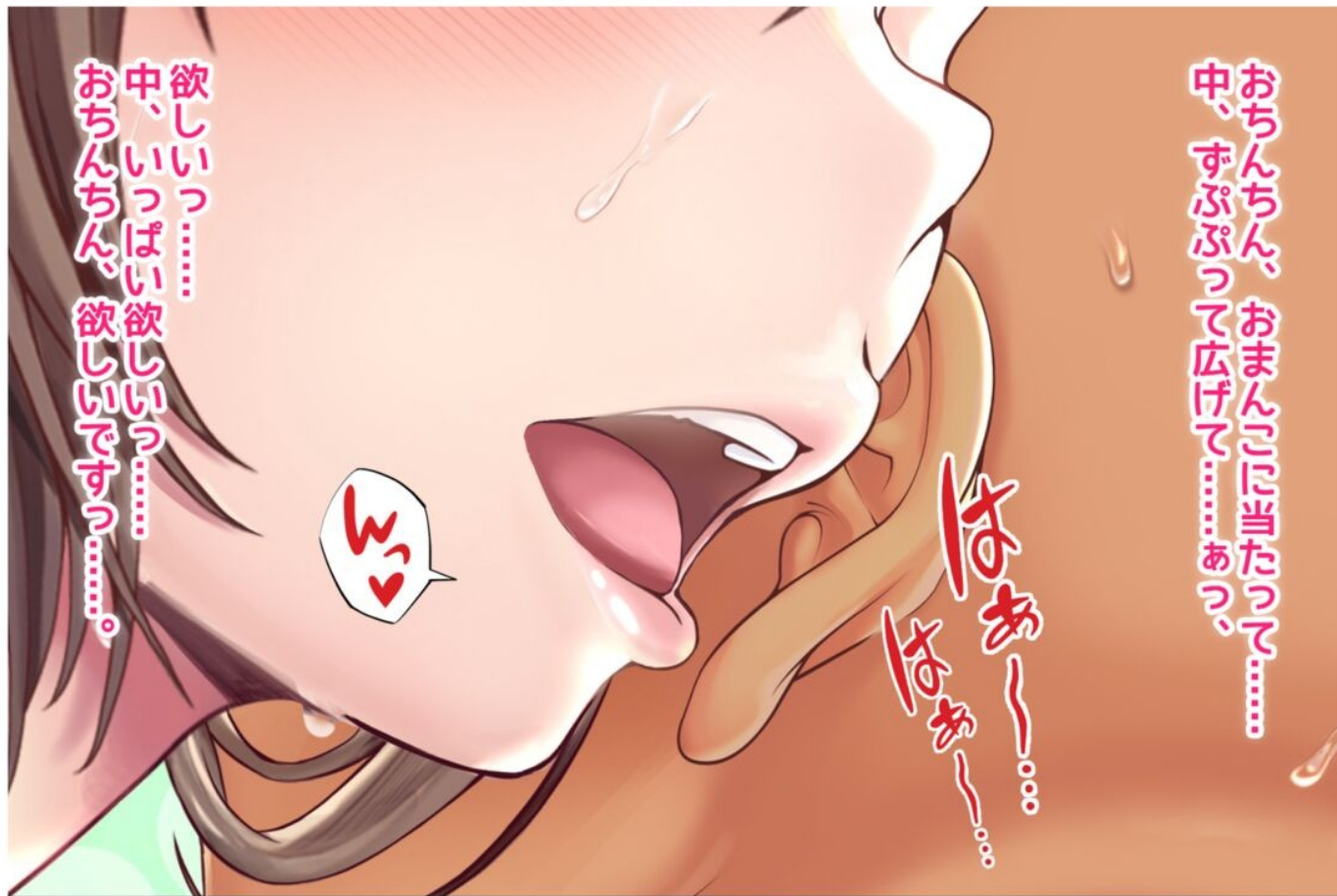
はい、先生のお耳のそばで……
こう、ですね。
じゃあ、いきます……。

おちんちん……おつきいおちんちん、
かたあくなつて……
熱くておっきいの、好きっ……
おちんちん、おちんちん……っ。

はあ……

……上手くなってる？
あははっ……それ、
喜んでいいんでしょうか。
少し、恥ずかしいですけど……。





おちんちん、おまんこに当たって……
中、ずぶずぶって広げて……あつ、

欲しいっ……
中、いっぱい欲しいっ……
おちんちん、欲しいですっ……。



えっ……今度は、
夫との行為を想像しながら……？
それは……

い、いえ。
やってみます……。
んっ……

ゼンッ

あ、あなた……いいよ。
うん……来て。
そのまま、入れて……。



んんん♡

はぁ♡

んっ……うん。入った……っ。
中、入って……あっ、気持ちいい……？
うん、よかった……。

……あっ、私？
私も、もちろん気持ちいいよ……。
うん、中、広がって、あつたかいの感じる……。

……えっ？

演技する必要はない？
あっ……そうなんですわね。
想像して、興奮すればよかったんですか。



あっ……そうですね。
夫との行為の時は、
大体さつきみたいな感じです。

はぁ♡

……あんまり、
気持ちよさそうじゃ
なかった……？

そ、そうでしょうか？
まあ、あれはあくまで
想像で、演技なので……。

気を使ってる感じだった……？
あ、あははっ……
そう、だったかな……？

ガキッ

……そう、ですね。
夫の前で、あんまり下品なところは
見せないようにして……

なので、気を使ってる部分も
あるのかもしれない。

……淫語？
あっ……エッチな言葉のことですか。

そうですね。
エッチな言葉も、夫の前だと
あんまりいわないです。
そこ、とか、ここ、とかで
なんとなく誤魔化して……。

ハ？

もじ

もじ

……あっ、そうですね……
この前、先生の前でいったのが、
初めてくらいかもしれないです。

……い、いえ、嫌ではないです！

んんん

どろろ

あっ……いえ、嫌ではないというか……
たしかに、恥ずかしいのは恥ずかしいんですけど、
そういうのも興奮するためには
ありなんじゃないか、っていうか……

んんん

どろろ



と、とにかく!
嫌ではないので、大丈夫です。
施術、続けましょう!

えつと……夫との行為を
思い出しながら、
でしたよね……?

ザッ
ツ

えつ……それはやめる?
そ、そうですか……。
じゃあ、また普通に、
エッチなことを言えば
いいですか?

ん……?
もっと、エッチな言葉を?
それは、どうすれば……

えつ、言い方?

おちんちんを……
ち、チンポとか……?
お、おまんこを、ハメ穴とか……?
もっと、下品な言い方に
するんですか……?

ドギツ

は……

セクセク

ザッ

ツ



そ、それは……いったこと、ないです……。
一人のときも、そんなことは……。
た、試しに……？
そう、ですね……。
恥ずかしいですけど、
先生がいうなら……。

ち、チンポっ、チンポっ……。
おっきいチンポ、
私の、は、ハメ穴に……ううっ。

ずっ

はっ

や、やっぱり、恥ずかしいですっ……。
こんなの、いったことないからっ……。

……恥ずかしいほうが、発情できる……？
それは、そうかもしれないんですけど……
やっぱり、いい慣れなくて……。

サッ

ドキ
ドキ

きゃっ

……あつ。
いいんですか？
無理しなくても、
興奮できればいい……？

そ、そうですね……。
わかりました。
ありがとうございます。
じゃあ、少しずつ、
慣らしていく感じで……。

ギョッ

おちんちん……
ち、チンポ……。
固いの、中ですんずん動いて……

はっ

おまんこ、
気持ちよくなるの、好きっ……。
は、ハメ穴、
ほじほじされるの好きいつ……。

はっ♡

はっ♡

はっ♡

あつ……か、身体……熱くなって……私、興奮してるっ……。先生の耳元で、エッチなことというだけで、もう、こんなに……んっ。

えっ……？
身体の、具合、ですか……？

ま、まだ確認はしなくて大丈夫だと思います……っ。この前は……もっど、もっど発情してたので……。

はあ……

はあ……♡

はあ……♡

はあ……♡



じゃあ、このまま逆の耳を……？
はい。
わかりました……。

よっ……
つと……

こっちでも、
さっきと同じ感じで
やればいいですか？

キッ
ツツ

グッ

えっ……今度は、
先生との行為を想像しながら……？

そ、それは……
流石に、なんというか……
恥ずかしいというか……。

せ、先生の前で、その、
先生とのエッチを
おかすにしてみたいで……

ビッ
ツツ

あ……

キッ
ツツ

……こ、興奮はしないかって……？
そ、それは……
その……
そういう問題じゃなくって。
そういうの、ちよつと、
浮気みたいというか……。

あっ……んっ。

……えっ？
な、中、
どこまで入ってたかって……

や、やだっ……
そんなこといわれたら、
思い出しちゃうっ……んっ。



えっ……あつ、はい……。
嫌なら、エッチなことというだけで
いい、ですか……。
そ、そうですか……。
はい、じゃあ、続けますっ……。

ふー！

はあ〜……
はあ〜……

んっ……
お、おちんちん……
勃起して、固くなって……
お、おっきくなつて……。
……あつ。
おまんこ、広げて、一気に……
中、ぐりぐりつて……。

ほた

……や、やだっ……。
だめなのに……っ。

ゼクッ♡

頭の中っ、先生のチンポしが、
浮かんでこないっ……。

ピクッ

お、おつきいチンポっ……。

マンコの奥まで、
普段届かないところまで押されてっ……。
気持ちいいの、全然止まらなくなるのっ……。
んっ……ふうっ。

あっ……あれ、好きいつ……。
気持ちいいの、思い出すだけでっ……。
身体っ、すごーい疼いてっ……んんっ。

ゼクッ♡



……い、いえ………すいません。
なんでも、ありませんっ……！
そう、ですよね……。
前回失敗したわけですし、
色々試さない……！

じゃあ………まだ、
エッチなこと………
続けますね……！

ハッ……

ドギン
ドギン
ドギン

わっわっ

……えっ？
そろそろ、耳舐めを……？
気を紛らわすのにもいいかも……？

そ、そうですね。
じゃあ、お耳失礼します……！

ギョッ

んっ……ちゅっ。
れろっ、れろれろっ……ちゅっ、ちゅぶっ。

先生のお耳、固くて、「じりじりしてっ……
やっぱり、変な感触……っ。
んっ……れろれろっ、ちゅううっ。

お耳、舐めてるだけでっ……
エツチなことしてるわけじゃないのにっ……
これっ、舐めるとっ、
なんだか、ますます頭がっ……んっ。

ちゅう、ちゅぶっ……れろれろれろっ。
ちゅっ、れろっ……ちゅううっ。
れろっ、れろれろれろっ……
れろれろれろっ……ちゅぱっ。

はっ
ろろろろろ



せ、先生つ……
これつ、全然エツキな気持ち、
収まらないですつ……。

むしろ、もっとお腹、
うずうずしてつ……ああんつ。

あ、赤ちゃん作るために、我慢……？
……そ、そうですねつ。

これは、赤ちゃん作るためつ……
妊娠するためだからつ、
こんなの、耐えないとつ……。

セクセク

ちゅつ……れるつ、れるれるつ。
あむつ……んむつ、ちゅつ、ちゅぱつ。
れるれるれるつ……
ちゅうつ、ちゅうつ。
先生の耳つ……ちよつと、
しよっぱくて……んつ。

ちゅる

あつ……い、嫌じゃないですつ……。
むしろ、なんだかくせになりそうな……。
へ、変でしょうか……っ？

ぱろ

……割と、普通……？
普段の行為でも、耳を舐める人も……？
そ、そうなんですか……。
知りませんでした……。

……えっ？
今度、旦那とするとときも……？

あっ……あははっ。
そう、ですね……。
試してみるのも、
いいかもしれません……。
そ、それより……続き、
いきますねっ。

れえろっ……れろれろっ……
れろおっ……。
れろれろっ……
れろれろれろおっ……。

れろれろっ。
れろれろれろっ……
ちゅっ、れろれろっ……んっ。

私の耳舐め、どうですか……？
上手く、できてますか……？

……私が興奮するために
やってるんだから、
気にしなくてもいい……？
そ、それは……そうかも、
ですけど……。



一応、参考というか……
どうせなら、先生にも
気持ちよくなってもらえたほうが
いいかな、って……。

……えっ？ 上手い……？
舌が長くて……気持ちいい？
そ、そうなんですか……？
よかったです……。

じゃ、じゃあ、
もっといっぱい舐めますねっ……。

ドキ

ドキ

ひゅん

れろれろっ、
れろれろれろおっ……。

こうやって、奥まで
舐めたほうがいいですか……？

それとも……れろれろっ、
ちゅっ、れるおっ……。

こうやって、色んなところを
まんべんなく舐めてくほうがいいですか？

ちゅんぽん

れろ

れろれろ

どっちも……？
ふふっ、そうですか……っ。
じゃあ、両方とも、
いっぱいしていきますね……。

ちゅぶっ

ちゅぶっ

ちゅっ、ちゅうっ。
れるれるっ、れるおっ……
ちゅぱっ、ちゅううっ。
れるおっ……れるれるっ、
れるれるれるっ……れるれるっ。

……んっ！
あっ……お腹っ、熱くなって……
はあっ、はあっ……。
お耳舐めるの、好きいつ……。
これっ、なんでこんなに、
興奮するのっ……？

はあっ

ちゅ

ぱん

ちゅううっ、ちゅううっ！
れるれるれるっ……ちゅううっ！
ちゅぱっ、ちゅううっ……
れるれるれるっ、れるおっ！

ちゅ

はっ、はっ、はあっ……。

反対のお耳も、舐めていいですか……っ？

……はいっ。
じゃあ、いきますっ……。



ちゅっ、れるっ……れるれるっ、
ちゅううっ、れるおっ……!!
んんっ……こっちの耳っ、味濃いつ……。
においもっ……んっ、ふうっ!!

ちゅううっ、れるっ、れるおっ!!
れるれるれるっ……れるっ、れるれるおっ!!

……えっ、激しすぎ?
気持ち、よすぎる……?

だって、しょうがないじゃないですか……っ。
舐めるの、集中してないと、
身体うずいてしょうがないんですからっ……。

私だって、我慢してるんですからっ……。
先生も、我慢してくださいっ……。

はっ……

ぽろぽろ。



ちゅっ……ちゅっ。
れるおっ……れるれるっ。
ちゅっ、ちゅっ、
れるれるれるれるっ……ちゅっ。
ちゅっ……ちゅっ。

ふんふん

私、もうずっと、おまんこ
きゅんきゅんしちゃってるんです……っ。

触りたいのに、触れなくて……
お腹、うずうず
どんどん強くなってえっ……。

れえろっ……
れるれるっ……れるおっ……。
れるれるっ……れるれるれるおっ……。

はぁっ

んんん

ふん

あっ……おちんちん、
おつきくなってる……。
ズボン、思いっきり押し上げてっ
すごい、形、くつきり……んっ。

おん

あっ……そうですよね……。
私が、舐めるからですよ……。
ふふっ。

おん

でも、いいと思います……。私だけ興奮するのも悪いですし……

これは施術で、結果的に気持ちよくなっちゃうのは、しょうがないんですから……っ。

だから、先生も、私の耳舐めでいっぱい気持ちよくなってくださいっ……。



んっ……ちゅうっ！
れるれるっ、れるれるおっ……。
ちゅううっ、れるれるれるっ！

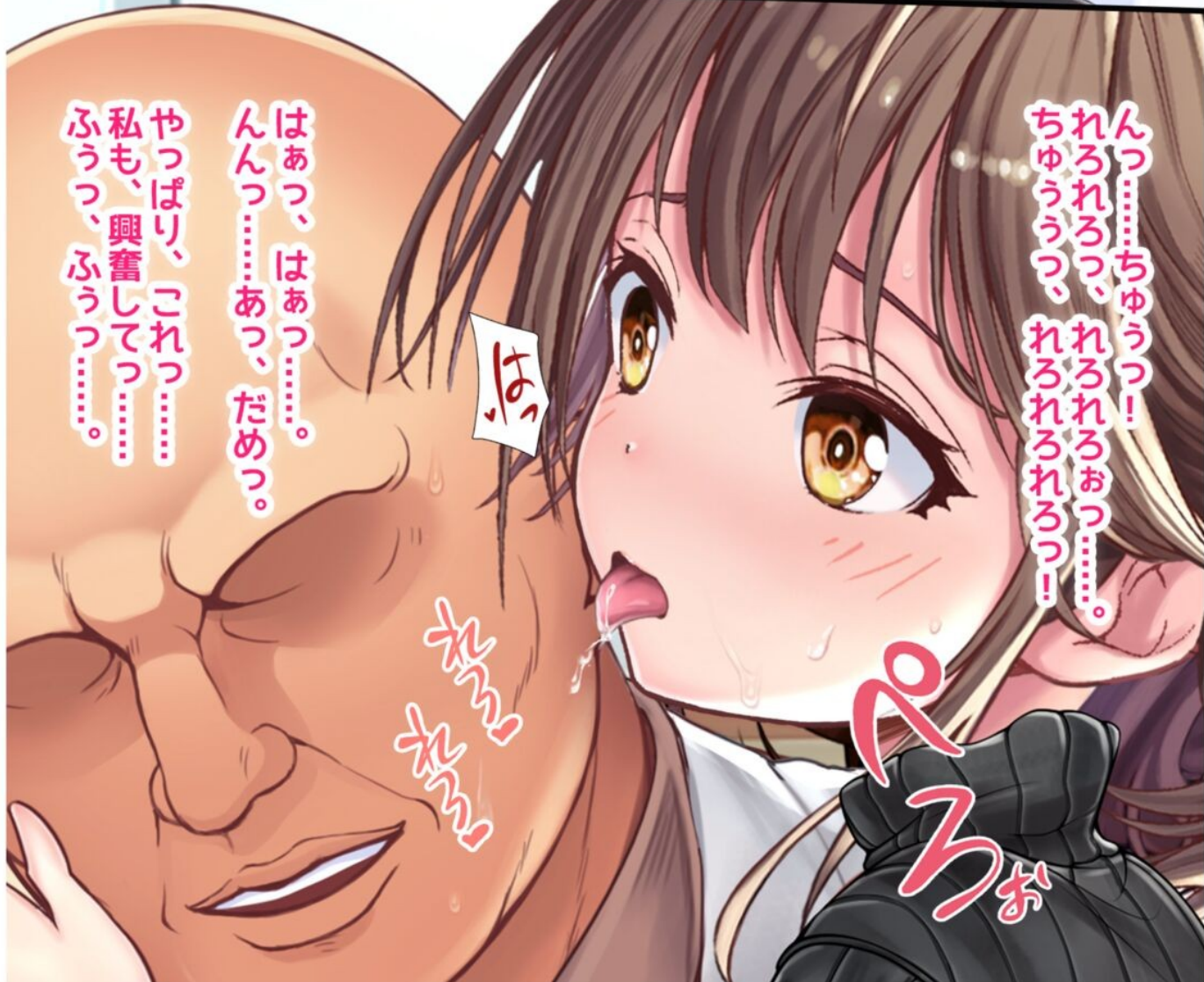
ぱろお

はっ

れっ
れっ

はあっ、はあっ……。
んっ……あっ、だめっ。

やっぱり、これっ……
私も、興奮してっ……
ふうっ、ふうっ……。



だ、大丈夫です……っ。
それより、先生のほうこそ、
大丈夫なんですか……？
耳舐め、気持ちいいんですよね……？

おちんちん、ズボンの上からでも、
動いてるのがわかりますし……。
それ、苦しくないんですか……？

はぁ……♡

……私が我慢してるんだから、
我慢する……？
んっ……そ、そうですか？
たしかに、私もそう言いましたけど……。

はぁ……♡

……それなら……お互い、もう
我慢する必要ないんじゃないですか……？

先生も私も、気持ちいいの我慢してるなら……
それ、一緒に解消しちゃえば……。

はぁ……♡

ドキ

ドキ

ドキ



……解消、しちゃだめ……？
焦らすのが、目的だから……？
……そ、それは……そう、でしたね……。

で、でも……！！
焦らすって、いつまで……。
これ、ずっとは、無理ですっ……。

……妊娠するため、って、言われても……
か、身体が、もう……
無理なものは、無理なんですっ……。
……せ、先生も、
我慢してるからって……それは……

はあ……♡



……えっ？
先生を、もっと追い詰める……？
そ、そんなことしなくてもっ……。
別に、私は先生に
辛い思いをしてほしいわけじゃ……。

……あつ。
……ち、ちなみに……
何をするつもりなんですか……？

はあ……♡

はあ……♡

……乳首を、舐める……？

私が、先生のをですか……？
たしかに、男の人も、
乳首が感じるって言いますが……。

それで、
先生が我慢できなくなったら、
その……

私も、我慢、
終わりにしていいんですか？

ドキ♡
ドキ♡

はあ♡

わかりました。
じゃあ、やってみます……。

はあ♡



文
文